（様式３）

目標達成計画

事業所名　グループホームふれ愛

作成日：　令和2年　９月11日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6 （5）	利用者（特定の男性）への支援中、スピーチロックでは・・？と思われる言動が繰り返されている。 日々ミーティング時に話し合うが支援の困難さがあり課題である。	身体拘束適正化委員会を設け計画的に学習を企画し対策や方針を明らかにした取組の継続を図る。	:身体拘束適正化委員会の設置（管理者・看護師・介護支援専門員・介護職員をメンバーとする） :委員会の開催＝定期開催（４月７月10月1月） :研修会（年2回の実施）全職員への身体拘束廃止と人権を尊重したケアの励行を図り、職員教育を行う。他新任者教育、研修 :各種教育、研修への参加	18ヶ月
2	34 （12-2）	救急時や急変時の対応マニュアルの作成はされているが、より具体的、実践的な内容に欠けている。	全職員が急変時や事故発生時、適切な行動がとれる様、さらに実践力を身につける。	:対応マニュアルの見直し（具体的な内容＝起こり得る事例）を取り入れ作成。 :具体的な事例を通し実施。対応の実践力を身に着ける。（看護師を中心に計画的に実施）	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月